

**「建築基準法に係る建築物の中間検査の指定
(青森県知事指定)」**

建築基準法（昭和25年法律第201号。以下「法」という。）第7条の3第1項及び第6項の規定により、建築物に関する中間検査に係る特定工程及び特定工程後の工程を次のとおり指定する。

1 指定

- (1) 中間検査を行う区域 青森県の区域（青森市、弘前市及び八戸市を除く。）
- (2) 中間検査を行う期間 平成17年4月1日から平成20年3月31日まで
- (3) 中間検査を行う建築物の構造、用途及び規模 木造、組積造、補強コンクリートブロック造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造、又は鉄骨鉄筋コンクリート造の建築物（法第18条第2項の規定による通知に係る建築物及び第85条の規定の適用を受ける建築物を除く）のうち、次の表の左欄に掲げる用途に供する建築物で当該右欄に掲げる規模のものとする。

用 途	規 模
1 劇場、映画館又は演芸場、	その用途に供する部分が3階以上の階にあるもの（床面積が100㎡以下のものを除く。以下この表において同じ。）その用途に供する部分の床面積の合計が200㎡以上のもの又は主階が1階にないもの（その用途に供する部分の床面積の合計が100㎡以下のものを除く。）
2 観覧場（屋外観覧場を除く）公会堂又は集会場	その用途に供する部分が3階以上の階にあるもの又はその用途に供する部分の床面積の合計が200㎡以上のもの
3 病院、診療所（患者の収容施設があるものに限る。）児童福祉施設等（建築基準法施行令（昭和25年政令第338号）第19条第1項に規定する児童福祉施設等をいう。）ホテル、又は旅館	その用途に供する部分が3階以上の階にあるもの又はその用途に供する部分の床面積の合計が300㎡以上のもの
4 下宿、共同住宅、寄宿舍百貨店、マーケット、展示場、キャバレー、カフェー、ナイトクラブ、バー、ダンスホール、遊技場、公衆浴場、待合、料理店、飲食店又は物品販売業	その用途に供する部分が3階以上の階にあるもの又はその用途に供する部分の床面積の合計が500㎡以上のもの

を営む店舗（床面積が10㎡以下のものを除く。）	
5 学校、体育館、博物館、美術館、図書館、ボーリング場、スキー場、水泳場又はスポーツの練習場	その用途に供する部分が3階以上の階にあるもの又はその用途に供する部分の床面積の合計が2000㎡以上のもの

（４）指定する特定工程及び特定工程後の工程 次の表の左欄に掲げる建築物の構造の区分に応じ、同表の中欄及び右欄に掲げる工程とする。

建築物の構造	特定工程	特定工程後の工程
1 木造	軸組工事（桝組壁工法にあっては桝組工事、木質プレハブ工法にあっては組立工事）及び屋根工事	仕上げ工事（特定工程に係る部分の中間検査が困難となる場合は、下地工事）
2 組積造及び補強コンクリートブロック造	2階の床版（2階がない場合は、屋根版）の配筋工事	2階の床版（2階がない場合は、屋根版）のコンクリート打設工事
3 鉄骨造	2階の床版の取付工事（2階がない場合は、建方工事）	耐火被覆工事及び仕上げ工事（特定工程に係る部分の中間検査が困難となる場合は、下地工事）
4 鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造	2階の床版（2階がない場合は、屋根版）の配筋工事又は取付工事	2階の床版（2階がない場合は、屋根版）のコンクリート打設工事

2 開始の時期

平成17年4月1日から施行し、同日以後に法第6条第1項の規定による確認の申請がされた建築物及び法第6条の2第1項の規定による確認を受けるための書類の提出がされた建築物について準用する。